

理事、国際対応委員会委員長



東京医科歯科大の味岡と申します。この度、補充理事と国際対応委員会委員長を仰せ付けられました。

さて、国際対応委員会では、ISN（国際神経化学会）や APSN（アジア太平洋神経化学会）の密接な連携と、本学会員の海外派遣等のサポートを担当しています。前者に関しては、ISN の President として故池中一裕先生が、APSN の President として和中明生先生が活躍されるなど、国際学会を舞台に本学会のプレゼンスを示しております。このような活動が実り、2022 年 ISN/APSN 大会が京都で開催されることが決まっています。また、後者に関しては、ISN/APSN 大会のトラベルアワード応募書類の添削や、留学中の会員が本学会大会に参加する際の旅費サポート「鍋島トラベルアワード」の選考を担当しております。このように多くの先生方の惜しみないご尽力により、ここ数年で海外との壁が低くなって参りました。一方で、本学会員の ISN/APSN 会員率が減少しているという問題もあり、本委員会で会員率増加に結びつくような取り組みをして参りたいところです。2022 年 ISN/APSN 大会後も、国際学会を舞台とした本学会のプレゼンスを発揮できるように、これから 2 年間、会員の皆さまのご指導を仰ぎながら様々な取り組みをして参りますので、ご協力いただけましたら幸いに存じます。宜しくお願い申し上げます。

東京医科歯科大 味岡逸樹